

外部評価委員会結果記録書

平成 26 年 9 月 8 日作成

評価年月日	平成 26 年 8 月 25 日
評価の概要	<p>新潟県環境マネジメントシステムについては、平成 25 年度は大半の項目で年次目標を達成しており、概ね良好な運用がなされている。</p> <p>PDCA サイクルにおいては、各所属で実績の把握と原因分析を行い更なる改善につなげるとともに、県全体での取組状況の把握を行うことが重要であり、次の点について検討し、引き続き改善を推進されたい。</p> <ol style="list-style-type: none">1 複写機用紙については、両面コピー等の努力は認められるが業務量の増加等の原因により使用量が増加している。原因分析を十分行い、業務効率や費用対効果に配慮しながら取組を進められたい。 また、目標達成の可能性や職員のモチベーションの観点から増加原因の分析に基づく数値目標の取扱いについて検討する必要がある。2 環境リスクの高い事務について、危機管理の観点から、緊急事態への対応を定めたマニュアルを整備するとともに、職員に対し訓練等を通じてマニュアルの内容を徹底するよう努められたい。3 取組結果について庁内への周知に努めているが、さらに積極的に推進することで所属における取組意識を高めるとともに、県民への情報の開示についても検討されたい。